

学童だより

2022年 12月12日

No.17

富岡児童クラブ

今年も残すところあと3週間となりました。分厚かった日めくりカレンダーがあと少しになってきて、時が経つのは早いなあと日々感じています。寒さも一段と厳しくなってきましたが、子ども達は外で遊ぶのを楽しみにしていますし、陣取りなどしていると汗をかくほどです。暑くて汗をかくと後から冷えますので、中にTシャツを着て上に長袖を着て調節できるといいかなと思います。

日没が早くなってくると「あ、お月様が光っているよ」と遊んでいるうちから空の変化に気づき、季節の移り変わりを感じています。子ども達の気づきを大事にして、その思いに共感していきたいです。

菌ちゃんの畑にほうれん草を植えたよ

菌ちゃんの畑にほうれん草のたねをまきました。小さい種なので、やさしくそっと土の上に置くようにまきました。「いつ芽が出るかなあ」と楽しみにしていた子ども達ですが、約一週間後に芽が出始め、少しずつ大きくなっています。水やりのお世話もしてくれています。

夏野菜のきゅうりは、残念ながらあまり収穫できずに終わってしまったので、今度のほうれん草はどうか立派に育ててほしいと願っています。子ども達と水やりのお世話をして生長を見守っていきたいです。



冬休みのお知らせ

- 冬休みは12月24日～1月7日です。このうち12月29日から1月3日までは年末年始休みです。**冬休み期間学童を利用されない方は、16日までにお知らせください。**
開設日 12月24日、26日、27日、28日 1月4日、5日、6日、7日
学童利用料は、学童費に給食費1日300円が加算されます。冬休み利用を申し込んでいてご家庭の都合でお休みされた場合も給食の材料は発注していますので給食費は徴収させていただきます。ご了承ください。クッキングやお誕生会などを計画しています。冬休みについての詳しい事は後日お知らせいたします。
- 今年も保育園のほほえみ発表会に学童さんも歌唱と合奏で出演したいです。13日と20日は、まどか先生に指導してもらいますので鍵盤ハーモニカを持たせてください。楽器は学童で預かりますが、もし学校の授業で使う時は持ち帰らせます。

最近の遊びは？

子ども達がお気に入りの遊びは、ドッジビー、陣取り、サッカー、ケイドロ、絵本作り、将棋、折り紙などです。外遊びが一番好きなので、そこで何をして遊ぶかは子ども達の相談次第です。ドッジビーは好きな子が多く、学年関係なく、本当に真剣に遊んでいます。中でも2年女子の成長が目覚ましく、投げるのもキャッチするのもうまくなり、ナイスプレーを見せてくれています。

その理由は、ドッジビーが遊びの中心にならない時でも、場所を見つけて投げる練習やキャッチをしていたからです。うまくなりたくてやっていたというよりも、「ドッジビーが面白いからやっていたらうまくなっていた」という感じです。だけど、そのプレーがゲームを盛り上げてくれ、他の子も刺激を受けているのは間違いなしです。

絵本作りも楽しんでいます。書いているとおもしろくなってくるようで、「まだ続きを書きたいです」「こんなお話を書いています」とニコニコしながら教えてくれます。想像力を働かせ、自分の書きたいものを表現することができるのが素晴らしいです。お友達の作品を読むことも楽しんでいます。

小さな作家さんたちは、無限の可能性を秘めています。新作がどんどんできているのがすごいです！



元茨北中学校卒業生の方から毎年花の苗をいただいています。土曜日参加した児童と一緒にプランターに植えました。仕事ぶりがかっこよかったです。おかげさまで保育園中がきれいになりました。

ペットボトルのふたを利用して素敵なお菓子ができました。



せっかくの素敵な手作り絵本を学童の部屋に展示するコーナーを設けました。手にして楽しんでいます。コーナーに並べきれないくらいのたくさんの絵本ができました。



またまたけんだまブームの到来です。友だちがしていると「ほくも、私もしてみようかな」と挑戦し始めます。「先生数えとって！」「もしかめ歌って！」と言いに来ます。けん玉は学童の中でも長い歴史のある遊びの一つです。「けんだます事で脳が活性化する」と科学的にも証明されています。冬休みは時間に余裕があるのでみんなで色々な技にも挑戦してみたいです。

お手伝いについて

学校から帰ってまず宿題をします。下校時間次第で宿題が終わらないこともあります。でも、一応4時になったらおやつにすることにしています。お迎えやバスの時間などがあるからです。

「そろそろおやつにしようか？片付けにかかってください」と声をかけると「先生、台拭きします！」と率先してくれるのは1年生の濱崎しゅうとくん、本業心音さんです。「ありがとう、助かるよ」と声を掛けます。おやつ後も同じです。「ごちそうさまでした」とお皿を片付け、本来ならば手洗いに行く決まりですが、通路に行ったり、本棚付近に集まったり、台ふき、机の片付けに向かう子はちらほらです。みんなで決め、確認した学童でのルールではありますが、実行するのは難しいことです。おうちでのお手伝いはどうでしょうか？

絵本紹介

No.16に続いて「手作り絵本」をご紹介します。



「今日のごはんは何だろう」
富高花音 作・絵



今日のごはんはなんだろう。もしかしてハンバーグかな。いやでもちがうハンバーグはしゅうに1回しかつくってられないから。



あ!もしかしたらきれいなレバーかも。あ!でもちがう。パパがきらいだから。パパがきらいなものは、ママはつからない



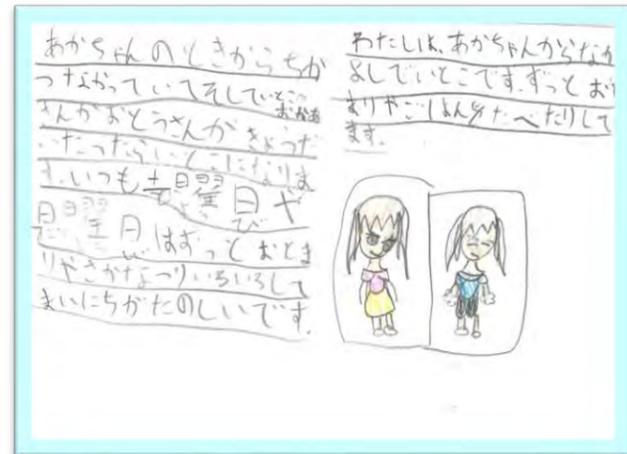
でも、ママに聞いた方がはやく「今日のごはんはなに」「えーとね、ハンバーグだよ」「なんでハンバーグ?。しゅうに1回しかつくらないのに」「おとなりからもらったのよ」



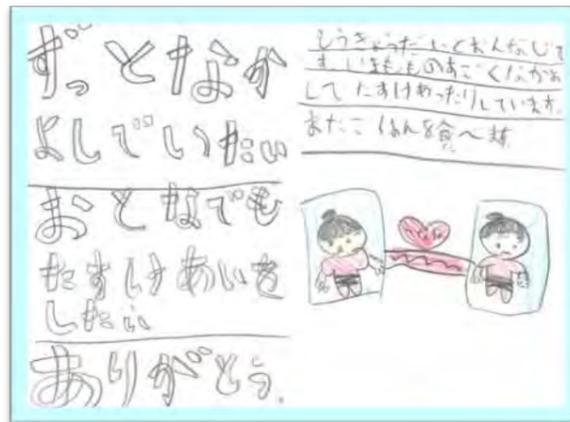
やったー。ハンバーグ食べたかったんだ。また食べたいな。



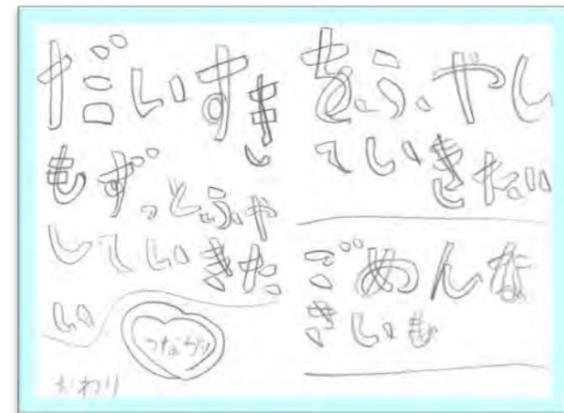
「いとこのつながりからだのつながり」
塩谷愛咲 作・絵



わたしは、あかちゃんからなかよしいとこです。ずっとお泊りやご飯を食べたりしています。あかちゃんの時分からちがつながっていて、そしていとこのおあさんかおとうさんがきょうだいだったらいとこになります。いつも土曜日や日曜日はずっとおとまりやさかなつりいろいろしてまいにちたのしいです。

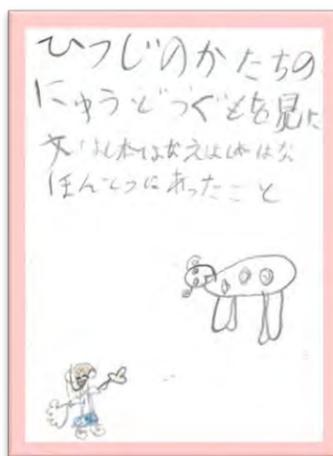


もうきょうだいとおなじです。いまもすぐなかよしいとこです。またごはんを食べます。ずっとなかよしいとこ。おとなになってもたすけあいたい。



だいすきをずっとふやしていきたい。ごめんなさいもずっとふやしていきたい。おわり

「ひつじのかたちのにゅうどうぐもを見た」
～ほんとうにあったこと～
橋本華花 作・絵



わたしは、ひつじのかたちのにゅうどうぐもを見ました。そして、学校のせんせいにいって見せました。そうしたら



学校のせんせいが、「すごいね」「本物みたいだね」といってくれました。わたしも、見つけられてラッキーだなとおもいました。



おかあさんとおねえちゃんに見せたいとおもいました。でも、じぶんだけでもみられてよかったとおもいました。

